

2011年度 一般2月入学試験 2月6日

世界史

〔注意事項〕

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子の中を見てはいけません。
2. 問題冊子は16ページ、解答用紙はマーク・シート1枚です。監督者の指示に従って確認しなさい。
3. 問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
4. マークは、マーク・シートに記載してある「記入上の注意」をよく読んだうえで、正しくマークしなさい。
5. 受験番号及び氏名は、マーク・シートの所定欄に正確に記入し、また受験番号欄の番号を正しくマークしなさい。
6. 監督者の指示があってから、マーク・シートの左上部にある「科目欄」に受験する科目名を記入しなさい。
7. 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

世界史

(60分 100点)

I ユーラシア大陸の東西交流について述べた次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。(40点)

文献史料のうえで知られる最初の遊牧国家はスキタイである。スキタイは前6世紀ごろ、南ロシアの草原地帯を支配した。彼らの文化の影響を受けて、モンゴル高原では [1] が強大な遊牧国家をつくった。

[1] は中国の国家をたびたび圧迫した。秦は長城の修築などによって彼らに対抗した。前漢の [2] は冒頓単于に敗れて和親策をとったが、武帝は [3] を大月氏に派遣して [1] を挟み撃ちにしようとした。

6世紀中ごろ [4] が伸張してモンゴル高原を統一し、ササン朝と結んでエフタルをほろぼし、中央アジアに勢力を広げた。隋は [4] ⁽¹⁾を東西に分裂させ、唐の高宗は西 [4] ⁽²⁾を攻撃してオアシス地帯を支配下に入れた。唐は、征服地には [5] ⁽³⁾を設置して間接支配をおこなった。しかし、玄宗の晩年になると、唐は [6] 河畔の戦いに敗北して中央アジアから撤退し、 [7] の乱の鎮圧をウイグルの援軍にたよった。

8世紀、ウイグルは強勢を誇ったが、9世紀中ごろに同じトルコ系のキルギスに滅ぼされた。ウイグルの崩壊によってトルコ系民族の中央アジア・西アジアへの移動が進み、トルコ化した中央アジアはやがてトルキスタンとよばれるようになった。また、イスラーム教徒が [6] ⁽⁴⁾河畔の戦いに勝利して中央アジアを支配するようになるると、トルコ系民族のイスラーム化が進展し、10世紀には、トルコ系イスラーム王朝の [8] 朝が成立して、中央アジアを支配した。

13世紀はじめ、モンゴル高原北部でテムジンが勢力をのぼし、チンギス=ハンと称してモンゴル帝国を建国した。服属した遊牧民たちを騎馬軍団として編成したチンギス=ハンは、金を攻撃し、中央アジアでナイマンやホラズム朝をほろぼし、さらに西夏を攻撃した。チンギス=ハンの死後も、東ヨーロッパ・東アジア・西アジ⁽⁵⁾
⁽⁶⁾

アへと征服活動はつづき、その過程で第2代のハンは に都をおいた。こうしてモンゴル帝国は、13世紀の中ごろにはユーラシア大陸の広い範囲を支配する大帝国に発展した。第4代のハン⁽⁷⁾の死後、内紛を経て第5代のハンとして が即位し、中国に元⁽⁸⁾を建てた。しかし、 をモンゴル全体の大ハンとして認めない勢力もあり、これ以降の帝国は、地方的政権がゆるやかに結合しつつ分立する状態がつづいた。

モンゴル帝国の成立により東西の交通は活性化し、人の往来やモノ・情報の流通⁽⁹⁾が大きく発展した。交易の主役はイスラーム商人であり、彼らを介して帝国内にイスラーム教が広まった。また、当時、十字軍をおこしていた西ヨーロッパはイスラーム世界に大きな脅威を与えたモンゴル帝国に関心を持ち、ローマ教皇は使節を派遣した。⁽¹⁰⁾

問1 文中の空欄 ～ に入る語句として適当なものを、次の①～④の中からそれぞれ1つずつ選びマークしなさい。 ～

- | | | |
|---|-------|-------|
| 1 | ① 匈奴 | ② 烏孫 |
| | ③ 鮮卑 | ④ 東胡 |
| 2 | ① 光武帝 | ② 始皇帝 |
| | ③ 景帝 | ④ 高祖 |
| 3 | ① 衛青 | ② 張騫 |
| | ③ 班超 | ④ 李広利 |
| 4 | ① 突厥 | ② 吐蕃 |
| | ③ 契丹 | ④ 柔然 |
| 5 | ① 理藩院 | ② 禁軍 |
| | ③ 郷勇 | ④ 都護府 |

- | | | |
|----|---------|----------|
| 6 | ① アム | ② シル |
| | ③ タラス | ④ ティグリス |
| | | |
| 7 | ① 黄巾 | ② 八王 |
| | ③ 赤眉 | ④ 安史 |
| | | |
| 8 | ① ブワイフ | ② カラ=ハン |
| | ③ サーマーン | ④ ファーティマ |
| | | |
| 9 | ① 大都 | ② サマルカンド |
| | ③ カラコルム | ④ タブリーズ |
| | | |
| 10 | ① オゴタイ | ② フビライ |
| | ③ モンケ | ④ ガザン |

問2 文中の下線部(1)に関連する記述として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 11

- ① シャープール1世がスサに都をおいた。
- ② ゴロアスター教を国教とした。
- ③ ホスロー1世は、ローマ帝国のトラヤヌス帝と対抗した。
- ④ ウマイヤ朝のハールーン=アッラシードにほろぼされた。

問3 文中の下線部(2)に関連して、隋の第2代皇帝を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 12

- ① 煬帝
- ② 孝文帝
- ③ 楊堅
- ④ 太武帝

問4 文中の下線部(3)に関連する記述として誤っているものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 13

- ① 唐は、律・令・格・式を整備した法制国家であった。
- ② 唐の都の長安は、都市計画にもとづいて建設された。
- ③ 唐では、イスラーム教の布教が禁じられていた。
- ④ 唐代の中国では、李白や杜甫などの詩人が活躍した。

問5 文中の下線部(4)に関連して、イスラーム教徒はイスラーム世界拡大のためにさかんに征服活動をおこなった。この活動を何というか。次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 14

- ① ジハード
- ② ウンマ
- ③ ジズヤ
- ④ ヒジュラ

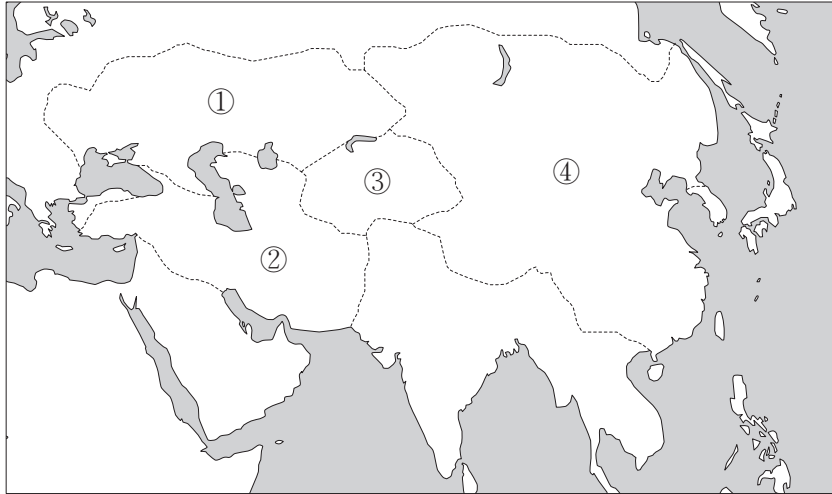
問6 文中の下線部(5)に関連して、金の建国者を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 15

- ① 趙匡胤
- ② 耶律大石
- ③ 耶律阿保機
- ④ 完顔阿骨打

問7 文中の下線部(6)に関連する記述として誤っているものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 16

- ① ツングース系の民族が建国した。
- ② 宋から銀や絹などを受け取った。
- ③ 漢字の構造にならった文字を用いた。
- ④ 仏典をさかんに翻訳した。

問8 文中の下線部(7)に関連して、次の地図はモンゴル帝国の最大領域を示すものであるが、モンゴルの地方的政権の一つであるイル＝ハン国の位置として正しいものを、地図中の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 17



問9 文中の下線部(8)に関連して、元の中国統治によって一時停止された制度を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 18

- ① 科挙 ② 九品中正 ③ 均田制 ④ 満漢併用制

問10 文中の下線部(9)に関連して、ヴェネツィア商人マルコ＝ポーロの見聞をまとめた旅行記を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 19

- ① 『大唐西域記』 ② 『仏国記』
③ 『三大陸周遊記』 ④ 『世界の記述』

問11 文中の下線部(10)に関連して、ローマ教皇によって元に派遣されキリスト教を布教した使節を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

20

① ルブルック

② モンテ＝コルヴィノ

③ パスパ

④ カスティリオーネ

II ブルボン家の歴史について述べた次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

(30点)

フランスでユグノー戦争が泥沼化しヴァロワ朝が断絶すると、アンリ4世が即位した。ブルボン朝の歴史はここからはじまる。アンリ4世は自らカトリックに改宗する一方で、1598年に [21] を発布してユグノーにも信仰の自由を認め、30年以上にわたった戦争を終結させた。つづくルイ13世の時代には、[22] が宰相として王権の伸長に努めた。この時代、フランスは三十年戦争にプロテスタントの側⁽¹⁾に立って参戦した。

ルイ14世が幼少で即位すると、宰相マザランの強硬な集権化に対し貴族らが [23] の乱をおこしたが鎮圧された。以後、王権はさらに強化され、親政をはじめたルイ14世の時代に官僚制や常備軍が整備され、財務総監 [24] によって重商主義政策が展開された。しかし、[25] の造営や、オランダやイギリスとの抗争など積極的な対外政策によって財政が悪化し、さらに⁽²⁾[21]⁽³⁾廃止に伴うユグノーの大量亡命によって経済が停滞した。一方、ルイ14世は、自身の孫を、[26] 家が断絶したスペインの王に即位させた。これにイギリスやオランダが反発しスペイン継承戦争を招いたが、これ以後スペインにもブルボン朝が開かれ、⁽⁴⁾中絶した時期もあつたが現在に至っている。⁽⁵⁾

ルイ14世の曾孫であるルイ15世は、オーストリア継承戦争に介入し、⁽⁶⁾財政を圧迫させ、つづく七年戦争では、「外交革命」といわれた [26] 家との歴史的和解を果たしたが、インドやアメリカ大陸でイギリスに敗れ、フランスはそれらの地域での権益を失った。

ルイ16世が即位すると間もなくアメリカ独立戦争が勃発した。フランスは植民地軍に援軍を送ったが、国家財政は危機的状況に陥り、財政改革をめぐる対立からフランス革命を招くことになった。ブルボン朝は、ルイ16世が処刑され一時中絶するが、ナポレオン1世による第一帝政を経て、1814年に王政復古を果たした。夭折した⁽⁷⁾ルイ16世の次男をルイ17世と見立てて、ルイ16世の弟がルイ18世として即位した。ルイ18世とシャルル10世の時代は次第に反動化し、[27] が『赤と黒』で描いた抑圧された時代となった。1830年、七月革命が勃発し、シャルル10世がイギリス⁽⁸⁾

に亡命してフランスのブルボン朝は断絶した。

問1 文中の空欄 ～ に入る語句として適当なものを、次の①～④の中からそれぞれ1つずつ選びマークしなさい。 ～

- ① 金印勅書
- ② 首長法
- ③ 一般祈禱書
- ④ ナントの王令

- ① リシュリユ
- ② アルクイン
- ③ ジャック＝クール
- ④ シモン＝ド＝モンフォール

- ① プガチョフ
- ② ワット＝タイラー
- ③ フロンド
- ④ ジャックリー

- ① ヴォルテール
- ② コルベール
- ③ テュルゴー
- ④ ネットケル

- ① シェーンブルン宮殿
- ② ヴェルサイユ宮殿
- ③ サンサーシ宮殿
- ④ ポタラ宮殿

- ① ザクセン
- ② カロリング
- ③ ハプスブルク
- ④ ホーエンツォレルン

- ① スタンダール
- ② モリエール
- ③ ゴラ
- ④ ユーゴー

問2 文中の下線部(1)に関連して、1648年に締結された三十年戦争の講和条約を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 28

- ① ティルジット条約 ② パリ条約
- ③ ニスタット条約 ④ ウェストファリア条約

問3 文中の下線部(2)に関連して、オランダの歴史に関する記述として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 29

- ① ネーデルラント地方は、中世以来、綿織物業や交易で栄えた。
- ② ピューリタンとよばれるカルヴァン派が、国王のカトリック強制に反抗した。
- ③ 独立戦争でアムステルダムが破壊され、アントウェルペンが政治・経済の中心となった。
- ④ 17世紀には東インド会社・西インド会社を設立し、アジア・アメリカ大陸に進出した。

問4 文中の下線部(3)に関連して、次の問いに答えなさい。17世紀にイギリスでおこった二つの革命（ピューリタン革命と名誉革命）のいずれかに関連する記述として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 30

- ① テューダー朝の国王と議会の対立から内乱がおこった。
- ② 共和国政権下で制定された航海法はスペイン経済に打撃を与え、このためイギリス＝スペイン戦争がおこった。
- ③ 権利の章典の制定によって、議会主権にもとづく立憲王政の道がひらかれた。
- ④ 名誉革命によって、メアリ2世とその夫のウィリアム1世が即位した。

問5 文中の下線部(4)に関連して、この戦争の結果イギリスがフランスから獲得した地方を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 31

- ① フロリダ
- ② ジブラルタル
- ③ マルタ島
- ④ ニューファンドランド

問6 文中の下線部(5)に関連して、次の問いに答えなさい。20世紀、スペインは革命により共和政となった。しかし、その後スペイン内戦が勃発し、内戦に勝利した独裁者の支配がしばらく続いた後、王政が復活することになったが、その独裁者を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 32

- ① ムッソリーニ
- ② フランコ
- ③ ヒトラー
- ④ スターリン

問7 文中の下線部(6)に関連して、マリア＝テレジアの即位に異議をとнаえて戦争をおこしたプロイセン王を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

33

- ① フリードリヒ2世
- ② ヴィルヘルム2世
- ③ ヨーゼフ2世
- ④ エカチェリーナ2世

問8 文中の下線部(7)に関連して、ナポレオン1世がドイツで成立させ、神聖ローマ帝国を崩壊に導いた国家連合を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 34

- ① ドイツ帝国
- ② ドイツ連邦
- ③ 北ドイツ連邦
- ④ ライン同盟

問9 文中の下線部(8)に関連して、次の問いに答えなさい。この革命の影響でベルギーが1830年に独立を果たしたが、それ以前にベルギーをウィーン議定書にもとづいて支配していた国を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

35

- ① オーストリア ② オランダ ③ フランス ④ ロシア

Ⅲ 20世紀のアジア・アフリカの民族運動と第三世界の形成・展開について述べた次の文章A・Bを読んで、以下の問いに答えなさい。(30点)

A 第一次世界大戦後、中国やトルコでは、半植民地状態からの脱却をめざす動きがみられた。

大戦下の中国では、が雑誌『新青年』を刊行して儒教思想を強く批判し、若い知識人たちの支持を得ていた。大戦後の1919年、中国はパリ講和会議で二十一カ条要求の撤回などを求めたが認められなかった。これに対して北京の学生たちが抗議運動をおこし、やがてそれは全国規模の運動に拡大した。このような状況下、孫文は中国国民党を結成し、も1921年、コミンテルンの指導のもと中国共産党を結成した。孫文は、1924年に共産党との提携を決定し、「」をかかげて、軍閥や帝国主義の打倒をめざした。孫文の死後、1925年7月、国民政府が広州に樹立され、翌年、蒋介石の率いる国民革命軍は広州を出発して軍事行動を開始した。⁽¹⁾でクーデタをおこした蒋介石が共産党勢力を弾圧し、南京に国民政府を樹立した。こうして国民党と共産党の提携が崩壊して国共は分裂し、内戦状態となったが、⁽²⁾1937年7月の事件をきっかけに日中戦争がはじまると、国民党と共産党は再び提携して抗日民族統一戦線を形成した。

一方、第一次世界大戦に敗北したオスマン帝国は、連合国とのセーヴル条約により小アジアの小国の地位に甘んじることとなった。このような状況の中、はギリシアの侵入を撃退し、1923年、新たにローザンヌ条約を結んで独立を守った。は同年、アンカラを首都としてトルコ共和国を樹立し、初代大統領となった。なお、オスマン帝国の支配下にあった西アジアのアラブ人は一つの国家を建設することができず、戦後、イギリスとフランスの委任統治領⁽³⁾として分割された。

問1 文中の空欄 ～ に入る語句として適当なものを、次の①～④の中からそれぞれ1つずつ選びマークしなさい。 ～

- ① 魯迅 ② 陳独秀
③ 胡適 ④ 李大釗

- ① 連ソ・容共・扶助工農 ② 四つの現代化
③ 民族の独立・民権の伸張・民生の安定 ④ 巻き返し政策

- ① 熱河 ② 旅順
③ 済南 ④ 上海

- ① 柳条湖 ② 武漢
③ 武昌 ④ 盧溝橋

- ① ムスタファ＝ケマル ② レザー＝ハーン
③ イブン＝サウード ④ サダム＝フセイン

問2 文中の下線部(1)の軍事行動を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

- ① 北伐 ② 大躍進 ③ シベリア出兵 ④ 山東出兵

問3 文中の下線部(2)に関連して、国共分裂中の1928～36年におこった出来事に関連する記述として誤っているものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 42

- ① 蒋介石は、奉天軍閥の張作霖を北京から追った。
- ② 中国共産党は、瑞金に中華ソヴィエト共和国臨時政府を建てた。
- ③ 蒋介石は、西安で汪兆銘に捕らえられた。
- ④ 中国共産党は、長征とよばれる内陸部への大移動をおこなった。

問4 文中の下線部(3)に関連して、フランスの委任統治領となった地域はどこか、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 43

- ① シリア
- ② イラク
- ③ トランスヨルダン
- ④ パレスチナ

B 第二次世界大戦後、世界は米ソ両陣営による冷戦の時代に入っていくが、東アジアでも冷戦体制が進行していった。

中国では国共の内戦が再開され、共産党が各地で勢力を拡大して優勢となり、1949年10月1日、44を首都に中華人民共和国が建国され、毛沢東が主席、周恩来が首相となった。一方、蒋介石は台湾にのがれて中華民国政府を維持しアメリカの支援を受けた。

朝鮮半島は、北緯38度線を境に、南部はアメリカ軍、北部はソ連軍の管理下におかれた。南北統一は進まず、1948年、南には親米派の李承晩を大統領とする大韓民国（韓国）が成立し、北にはソ連の支援を受けて45を首相とする朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）の独立が宣言された。そして、1950年、北朝鮮が南へ侵攻して朝鮮戦争がはじまった。

一方、米ソ両陣営のいずれにもくみしない第三勢力を形成しようとする動きがアジア・アフリカ諸国の間で顕著となった。1954年におこなわれたインドのネルー首相と中国の周恩来首相による会談の成果を受けて、翌55年には、46でネルー・周恩来両首相を含む29か国の代表が参加してアジア＝アフリカ会議が

問7 文中の下線部(5)に関連して、ネルー首相と周恩来首相が会談後に発表したものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 49

- ① 八・一宣言 ② 平和五原則
- ③ 十四カ条の平和原則 ④ 五カ年計画

問8 文中の下線部(6)の一端を示す事例として、1956年にエジプトのナセル大統領が発したスエズ運河国有化宣言があげられる。これに対してイギリス・フランス・イスラエルが軍事行動をおこしたことによって生じた戦争を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 50

- ① 第1次中東戦争 ② 第2次中東戦争
- ③ 第3次中東戦争 ④ 第4次中東戦争